

年度末の電源保護対策

～世界中で選ばれる、UPSならAPC～

通販・店舗・法人の全チャネルでサポートされ、ビジネスの命である「データ」と「機器」を守るBCP対策の基準として、世界中の企業から信頼されています。



UPSとは？

UPS(無停電電源装置)とは、停電や電圧の異常が起きた際に、バッテリーから電気を供給してパソコンやサーバーなどの電子機器と大切なデータを守る「電源のバックアップ装置」のことです



シュナイダーエレクトリックは、株式会社BCNが主催する「BCN AWARD 2025」(1月20日発表)のUPS(無停電電源装置)部門において最優秀賞を受賞しました。



サーバーールームだけでなく、製造ラインや店舗設備まで保護ニーズは拡大しています
3月は企業の守りを固める「決断」のタイミングです

年末の予算消化にUPS(無停電電源装置)が適している3つの理由

- ・IT機器以外への保護ニーズ拡大：製造装置・ネットワーク/PoS・医療/研究機器など“サーバ専用”を超え、現場全体の電源インフラとしてダウンタイム防止に直結
- ・BCP対策としての電源確保：落雷・瞬低・停電・計画停電時も安定給電と安全シャットダウンを実現し、事業継続を強固に
- ・物理資産で確実に検収・承認：予算に応じて容量/台数/延長保守を柔軟設計し、将来の故障・バッテリー交換費を予算化してリスクとコストを平準化

決算期を賢く乗り切る、予算と時期で選ぶUPS導入の2つの最適解

<p>【スピード重視】 今季予算で即決!! 「税制優遇」</p> <p>制度：中小企業防災・減災投資促進</p> <p>計画認定 → 設備購入 → 税務申告</p> <p>特別償却：取得価格の16%～20%</p> <p>補助金のような「審議待ち」がなく条件を満たせば適用が可能です</p>	<p>【コスト重視】 来季予算で賢く!! 「補助金」</p> <p>制度：東京都「BCP実践促進助成金」(令和8年度募集分)</p> <p>準備期間 → 公募開始 → 交付決定・発注</p> <p>助成率 1/2～2/3(上限1,500万円)</p> <p>4月以降の導入でROIを最大化したい企業向けです</p>								
<p>UPSは「防災・減災投資促進税制」の対象となる？</p> <p>事業継続力強化計画認定制度の概要 参照：https://share.google/7bDLGVcxH9TEnfUa3</p> <p>対象設備</p> <p>中小企業等経営強化法施行規則(平成11年通商産業省令第74号)第29条の規定に基づき、自然災害の発生が事業活動に与える影響の軽減に資する機能を有する減価償却資産のうち、次に掲げるものが対象となります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>減価償却資産の種類(取得価額要件)</th> <th>対象となるものの用途又は細目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械及び装置(※)(100万円以上)</td> <td>自家発電設備、浄水装置、排水ポンプ、排水ポンプ、耐震・制震・免震装置(これらと同時に、自然災害の発生が事業活動に与える影響の軽減に資する機能を有するものを含む。)</td> </tr> <tr> <td>器具及び備品(※)(30万円以上)</td> <td>自然災害の発生が事業活動に与える影響の軽減に資する機能を有する全ての設備</td> </tr> <tr> <td>建物附属設備(60万円以上)</td> <td>自家発電設備、キーホール式高圧受電設備、変圧機、配電設備、電力供給自動制御システム、照明設備、無停電電源装置、貯水タンク、浄水装置、排水ポンプ、排水ポンプ、格納式避難設備、止水板、耐震・制震・免震装置、架台(対象設備をかさ上げるために取得等をするものに限る。)、防水シャッター(これらと同時に、自然災害の発生が事業活動に与える影響の軽減に資する機能を有するものを含む。)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「機械及び装置」及び「器具及び備品」には、「対象となるものの用途又は細目」欄に掲げる対象設備をかさ上げるための架台で、資本的支出により取得等をするものを含む。</p> <p>今期決算に間に合わせるなら今すぐの行動が必要です</p>	減価償却資産の種類(取得価額要件)	対象となるものの用途又は細目	機械及び装置(※)(100万円以上)	自家発電設備、浄水装置、排水ポンプ、排水ポンプ、耐震・制震・免震装置(これらと同時に、自然災害の発生が事業活動に与える影響の軽減に資する機能を有するものを含む。)	器具及び備品(※)(30万円以上)	自然災害の発生が事業活動に与える影響の軽減に資する機能を有する全ての設備	建物附属設備(60万円以上)	自家発電設備、キーホール式高圧受電設備、変圧機、配電設備、電力供給自動制御システム、照明設備、 無停電電源装置 、貯水タンク、浄水装置、排水ポンプ、排水ポンプ、格納式避難設備、止水板、耐震・制震・免震装置、架台(対象設備をかさ上げるために取得等をするものに限る。)、防水シャッター(これらと同時に、自然災害の発生が事業活動に与える影響の軽減に資する機能を有するものを含む。)	<p>対象となる経費</p> <p>例：26年6月申請の場合： 在庫確保のために3月中に発注してしまうと、補助金が受けられなくなります。 現在は「見積書」と「計画」の準備に留めてください。 ※6月に申請し、審査を経て「譲渡決定通知書」が届いた後(通常は申請から2～3ヶ月後)に初めて発注が可能です。 ※詳しくはHPをご確認ください。</p> <p>対象経費の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ポータブル電源 発電機 無停電電源装置(UPS) ポータブル太陽光パネル 等 <p>BCP実践促進助成金対象物品、設備編 参照：https://www.tokyo-kosha.or.jp/suport/josei/setsubijosei/rmepal0000023lo1-att/7_bcp_taisyovu.pdf</p> <p>補助金活用のための「絶対ルール」 「交付決定前の発注」は対象外です!</p>
減価償却資産の種類(取得価額要件)	対象となるものの用途又は細目								
機械及び装置(※)(100万円以上)	自家発電設備、浄水装置、排水ポンプ、排水ポンプ、耐震・制震・免震装置(これらと同時に、自然災害の発生が事業活動に与える影響の軽減に資する機能を有するものを含む。)								
器具及び備品(※)(30万円以上)	自然災害の発生が事業活動に与える影響の軽減に資する機能を有する全ての設備								
建物附属設備(60万円以上)	自家発電設備、キーホール式高圧受電設備、変圧機、配電設備、電力供給自動制御システム、照明設備、 無停電電源装置 、貯水タンク、浄水装置、排水ポンプ、排水ポンプ、格納式避難設備、止水板、耐震・制震・免震装置、架台(対象設備をかさ上げるために取得等をするものに限る。)、防水シャッター(これらと同時に、自然災害の発生が事業活動に与える影響の軽減に資する機能を有するものを含む。)								

状況に合わせた最適な[導入]を！ ※詳しくは認証名で検索または各ホームページをご参照ください。

認証名	詳細	概要
東京都BCP実践推進助成金	東京都中小企業振興公社(助成金事業) ※非常に人気があり、申請期間が短い	中小企業が策定した「BCP(事業継続計画)」を具体的に実行するための設備(自家発電機、蓄電池、基幹システムのクラウド化など)の購入費を補助する制度。 https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/setsubijosei/bcp.html
中小企業防災・減災投資促進	中小企業庁(「事業継続力強化計画」特設ページ)	中小企業庁から「事業継続力強化計画」の認定を受けることで、防災設備(耐震装置、防水シャッター等)を購入した際に特別償却を受けられる仕組み。 https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/antei/bousai/keizokuryoku.html
地域の省エネ設備・補助金	各自治体の商工会議所、または産業振興課	国ではなく「お住まいの地域」が独自に行う省エネ補助金
全国の補助金一括検索	J-Net21(中小企業基盤整備機構が運営)	日本全国・自治体・財団などの補助金情報を網羅したポータルサイト 出典：中小機構 J-Net21 https://j-net21.smrj.go.jp/index.html

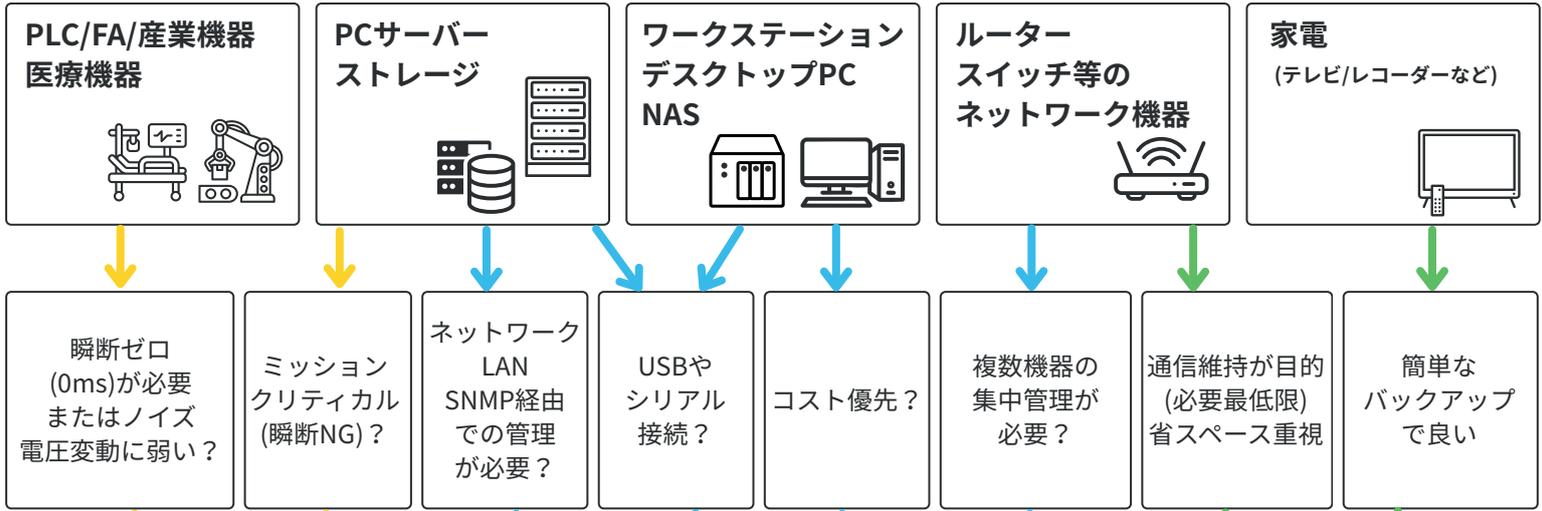
事例：ケーブルテレビネットワークの耐災害性強化事業

事例：(東京都)在宅人工呼吸器使用難病患者非常用電源設備整備事業

補助金の公募要領は、現時点で最新家電の取扱説明書よりも難解です。
少しでも『対象かな?』と思ったら、早めに事務局へ問い合わせしてしまうのが、
最も確実な電源保護の始まりかもしれません。

最適なUPS(無停電電源装置)の選び方

UPS選定フロー



常時インバーター方式 ラインインタラクティブ方式 常時商用給電方式

常時インバーター方式 SRTシリーズ <p>動画視聴はQRコードから</p> <p>産業用途やミッションクリティカルなシステム向けの高密度モデル</p>	ラインインタラクティブ方式 (ネットワーク管理) SMTシリーズ ※別途ネットワーク マネジメントカードが必要 <p>動画視聴はQRコードから</p> <p>オフィス環境や拠点IT機器に最適な正弦波出力モデル</p>	(ローカル管理) RSシリーズ <p>動画視聴はQRコードから</p> <p>正弦波出力モデル</p>	常時商用給電方式 (正弦波) SCLシリーズ 省スペース1U リチウムで長寿命 常時商用モデル <p>動画視聴はQRコードから</p>	(矩形波) ESシリーズ <p>動画視聴はQRコードから</p> <p>家庭/SOHO/小規模ネットワーク機器向けモデル</p>
--	--	---	--	--

ミッションクリティカル 無瞬断保護に：SRTシリーズ <ul style="list-style-type: none"> 常時インバータ給電で切替時間ゼロの実現 高い電力密度効率 0.95の高効率 出力コンセントグループ機能 電力費用を削減するグリーンモードの搭載 10台まで拡張バッテリーの接続が可能 	サーバー・NASの保護に：SMTシリーズ <ul style="list-style-type: none"> 正弦波対応の接続が可能 電圧を自動でコントロール バッテリーの劣化を防止 ネットワーク経由の管理 電力費用を削減するグリーンモードの搭載 カタカナ表示が可能なLCDディスプレイ搭載 	店舗・ホームオフィス・ゲーミングに：RSシリーズ <ul style="list-style-type: none"> 長寿命バッテリー 自動電圧調整機能(AVR)付 サージ保護機能の充実 高精細なLCD画面 正弦波対応の接続が可能 	1Uネットワークラック・省スペース長寿命：SCLシリーズ <ul style="list-style-type: none"> リチウムイオンバッテリーで長寿命 電圧を自動でコントロール バッテリーの劣化を防止 テレワーク・家庭用機器に：ESシリーズ 小型で軽量 壁面取付可能
--	---	--	---

バッテリー交換 | 計画的な“予防交換”で止めない運用

APC純正交換バッテリーキットで安全・簡単にリフレッシュ

バッテリーは使用環境(周囲の温度)によって変化します。お使いの使用環境を参考に取替え時期の目安を過ぎましたら、バッテリー交換をご検討くださいませ。

<https://www.se.com/jp/ja/faqs/FA53420/>

AVPモデル | 保守・バッテリー“込み”で賢く運用

UPS本体に長期保証と保守をセット

期間中のバッテリー交換・廃棄までメーカー対応で、導入後の手間と追加コストの不安を解消

保証は鉛で最長7年(7年モデルは予防交換1回)一部リチウムは最長10年

センドバック/翌営業日オンサイトを選ぶ

価格例では5年で約23%、7年で約32%のコスト削減(条件により変動)※SMT1500RMJ2Uと比べた場合

※価格・対象型番は最新情報を確認登録はClub APCへ

<https://www.se.com/jp/ja/faqs/FA0000248550/>

シュナイダーエレクトリックのリサイクルおよび回収プログラム

詳しくはこちらもしくはQRコードからご覧ください。

使用済み製品(UPS/アクセサリ/鉛蓄電池/リチウムバッテリー/ラック/PDUなど)の回収が可能になり、回収場所も8か所(神奈川/静岡/愛知/大阪/広島/宮崎/石川/宮城)に増えました。(送料はお客様ご負担となります)

シュナイダーエレクトリックのTrade-UPS買い替えプログラム

詳しくはこちらもしくはQRコードからご覧ください。

- 対象となるAPCのUPSを購入
- 購入製品の登録サイトClubAPCまたはPartnerClubAPCにてUPSの製品ユーザー保証登録を実施
- 使用済みUPS製品を送料無料でお引き取り

※ご購入から3か月間有効